

「光の質」にこだわった LED を用いた照明の社内設置

日亜化学工業株式会社（以下「当社」）は 50 年以上にわたる蛍光体の研究開発、そして世界初の白色 LED の開発とそれに続く各種 LED の研究開発を通じて、LED の特性の向上に努めてまいりましたが、ここ数年はもの見え方など、従来の指標では表現しにくい「光の質」の重要性を再認識し、製品開発にも反映させております。当社はその価値を信じ、普及を推進すべく、自然な光を再現した Optisolis™、高い効率を維持しながら鮮やかで美しい色再現を実現する H6 シリーズなど「光の質」にこだわった LED 製品の自社内での設置・利用を始めました。「光の質」にこだわった照明を体験した当社社員やお客様の声などを、次なる製品開発に活かしてまいります。

「光の質」についての弊社社長 小川裕義の想いは LED Professional 誌のインタビュー記事に掲載されております。

- [The interview in LED professional Review \(LpR\) March/April 2021 issue No 84.](#)
- [日本語訳](#)

なお、設置の様子につきましては改めてご紹介させて頂く予定です。

当社は今後も光のもたらす価値、光がどのように人々の生活を向上させるかを絶えず探求し、理想的な光を追求してまいります。

